

# 宮城県地域医療構想素案

平成 28 年 5 月

宮 城 県

# 目 次

<b>1 地域医療構想策定の趣旨</b>	
(1) 趣旨	1
(2) 地域医療構想の位置付け	1
<b>2 総論</b>	
(1) 少子高齢化の進行	2
①人口構造の変化	2
②高齢者単身世帯の現状	2
(2) 医療資源	3
①病院及び診療所の概況	3
②医療人材の概況	4
(3) 構想区域の設定	5
①基本的考え方	5
②構想区域の設定	5
③現在の入院患者の流出入動向	7
④疾病別の入院患者の流出入動向	9
⑤被災医療機関等の復興の状況	10
(4) 医療需要、必要病床数及び居宅等における医療の必要量	11
①医療需要・必要病床数の推計方法	11
②医療機能別の医療需要	16
③2025年の必要病床数及び居宅等における医療の必要量	18
<b>3 区域別構想</b>	
(1) 仙南区域	19
①人口構造の変化の見通し	19
②現状と課題	19
③2025年の医療需要、必要病床数及び居宅等における医療の必要量	21
④達成に向けた取組の方向性等	23
(2) 仙台区域	24
①人口構造の変化の見通し	24
②現状と課題	24
③2025年の医療需要、必要病床数及び居宅等における医療の必要量	26
④達成に向けた取組の方向性等	28
(3) 大崎・栗原区域	29
①人口構造の変化の見通し	29
②現状と課題	29
③2025年の医療需要、必要病床数及び居宅等における医療の必要量	31
④達成に向けた取組の方向性等	33
(4) 石巻・登米・気仙沼区域	34
①人口構造の変化の見通し	34
②現状と課題	34
③2025年の医療需要、必要病床数及び居宅等における医療の必要量	36
④達成に向けた取組の方向性等	38
<b>4 地域医療構想の推進体制</b>	
(1) 地域医療構想の達成に向けた取組の方向性	39
(2) 地域医療構想調整会議	41
(3) 進行管理	42